

令和7(2025)年度

脳卒中地域連携普及推進強化事業
脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業

担当

岡山ろうさい病院、岡村一心堂病院

テーマ 「脳卒中を支えるしくみ～理解と共有～」

2019年（令和元年）12月1日に「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法（循環器病対策基本法）」が施行され、脳卒中・心臓病に対する様々な施策が策定されてきています。

一方、受益者である患者さんやその家族だけでなく、我々医療介護従事者にも制度や運用が十分に周知されているとは言えません。

今年度の脳卒中地域連携普及推進強化事業では、脳卒中を支える仕組みについて理解と共有を進める機会にしたいと思います。

Keyword

脳卒中患者・家族に対する意思決定支援

医療・介護における倫理的担保のプロセス

急性期：脳卒中相談窓口

回復期：就労・両立支援

維持期・生活期：家族・ケアラー支援

地域連携研修会（市町出前講座）

日時：2025年11月13日(木) 15：00～17：00

場所：西大寺百花プラザ（無料駐車場完備）

対象：医療・介護関係者

開会挨拶 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会 副会長 谷部明子

- 1 脳卒中患者に対する意思決定支援マニュアル
岡山ろうさい病院 脳卒中センター長 足立吉陽
- 2 徐々に低下する判断能力に向き合うための意思決定支援
～法的視点と倫理的プロセス～
岡村一心堂病院 理事長補佐・弁護士 三宅京子
- 3 脳卒中の患者とケアラーを支援する～みんなの力～
岡山ろうさい病院 MSW 内田邦子

閉会挨拶 岡山県介護支援専門員協会 会長 堀部徹

多職種意見交換会(ワールドカフェ)

『考えよう、支えよう、脳卒中になった先のこと
—脳卒中患者と家族へのからだところの支援を考える—』

日時:2026年1月18日(日) 9:30-11:30

場所:岡山労災看護専門学校講堂

対象:医療・介護関係者

開会挨拶:岡山県備前保健所 所長 岩瀬敏秀

テーマ①「がんとは違う脳卒中の意思決定支援・緩和ケア」

(導入)岡山ろうさい病院 脳卒中センター長 足立吉陽

テーマ②「倫理的担保のプロセス」

(導入)岡村一心堂病院 理事長補佐・弁護士 三宅京子

テーマ③「脳卒中支援制度の理解と共有」

(導入)岡山ろうさい病院 MSW 内田邦子

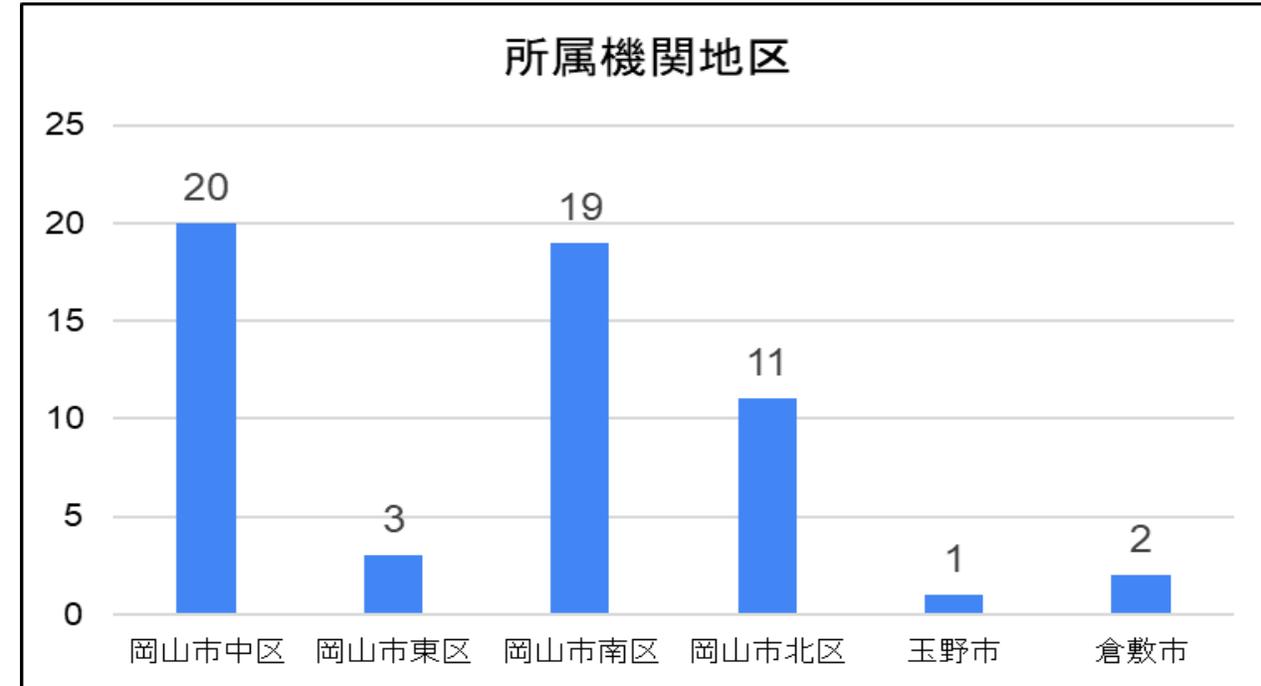
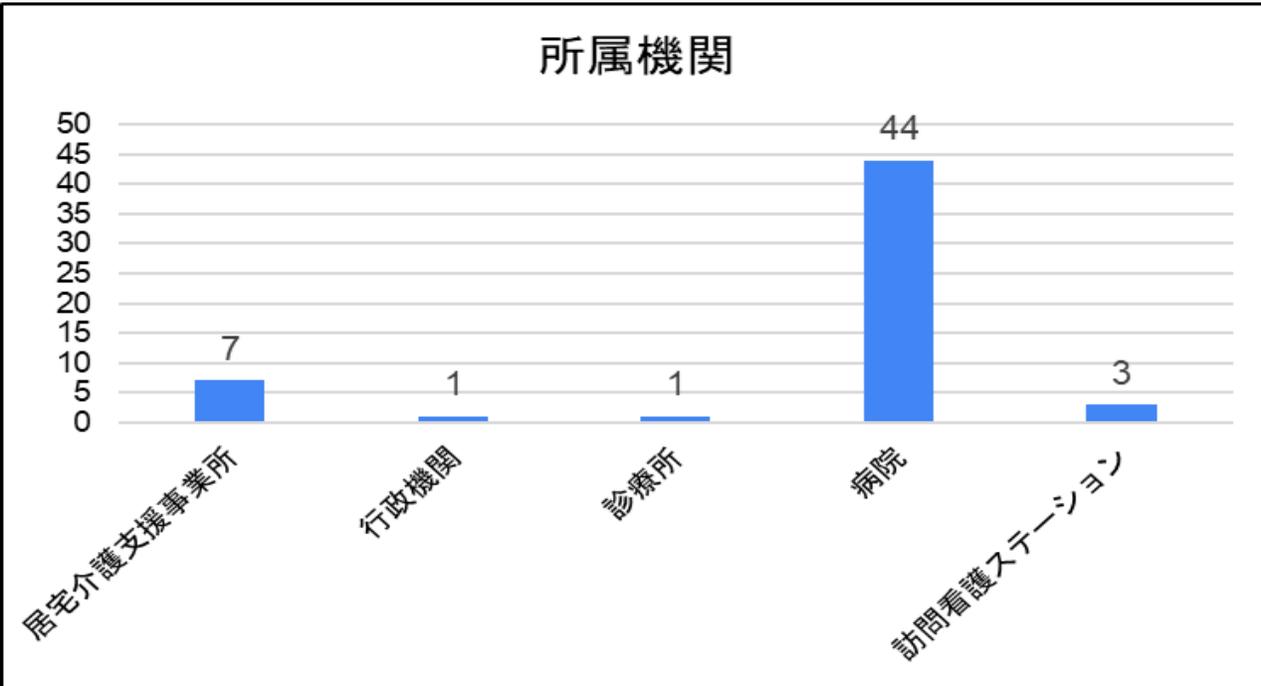
閉会挨拶:岡村一心堂病院 理事長 岡村暢大

多職種意見交換会(ワールドカフェ)

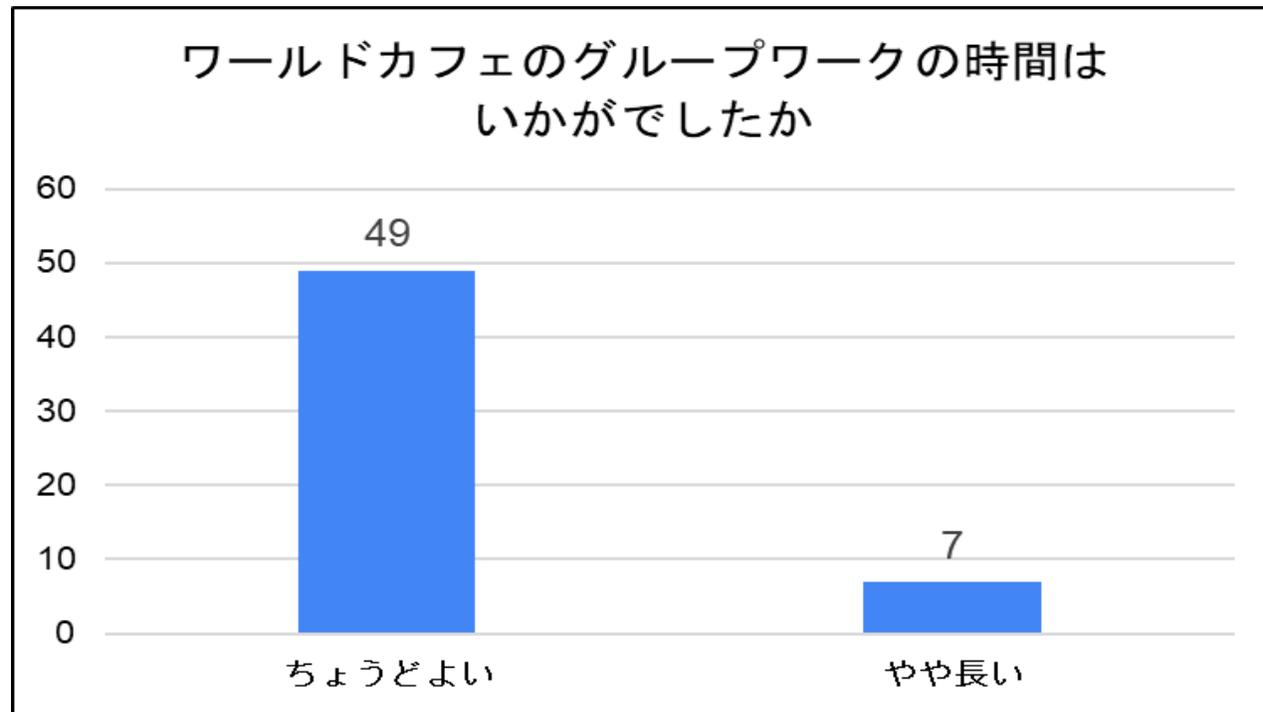
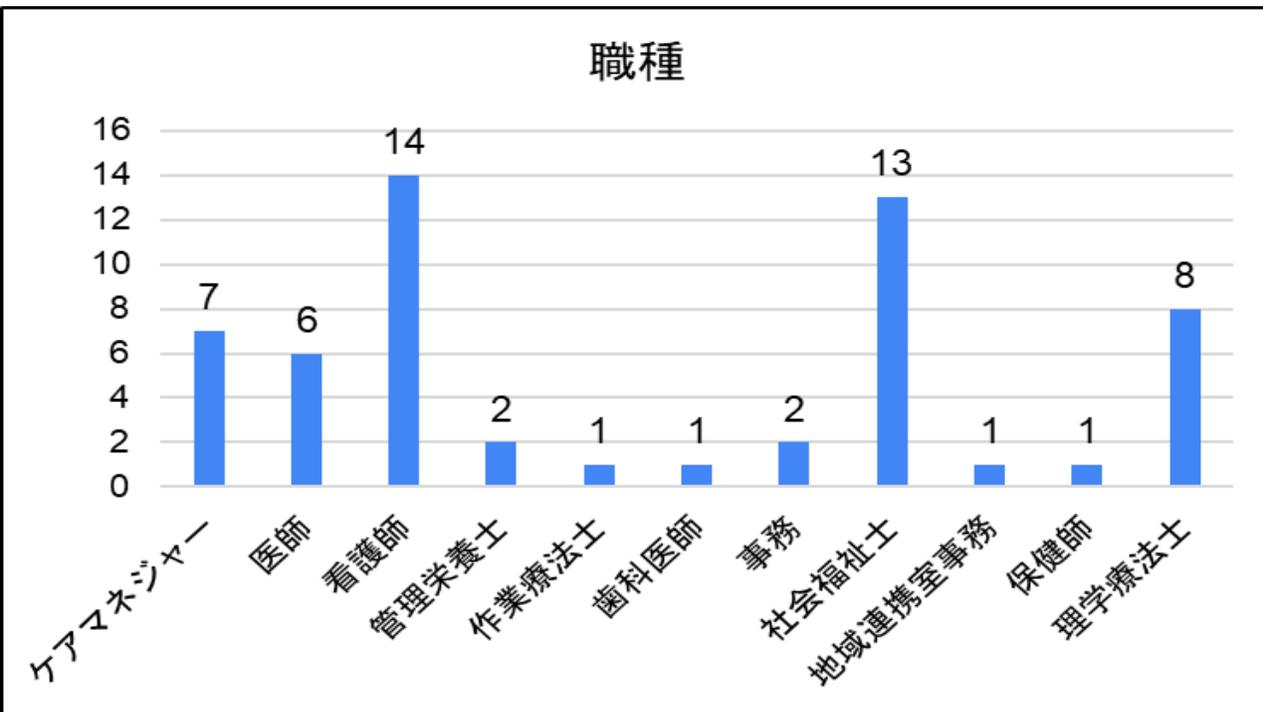
73名(12グループ)でディスカッションをいただきました。
活発な意見交換が行われ、とても盛り上がっていました。



R7年度 脳卒中地域医療連携普及推進強化事業
多職種意見交換会(ワールドカフェ)
アンケート結果 (アンケート回収率80%)

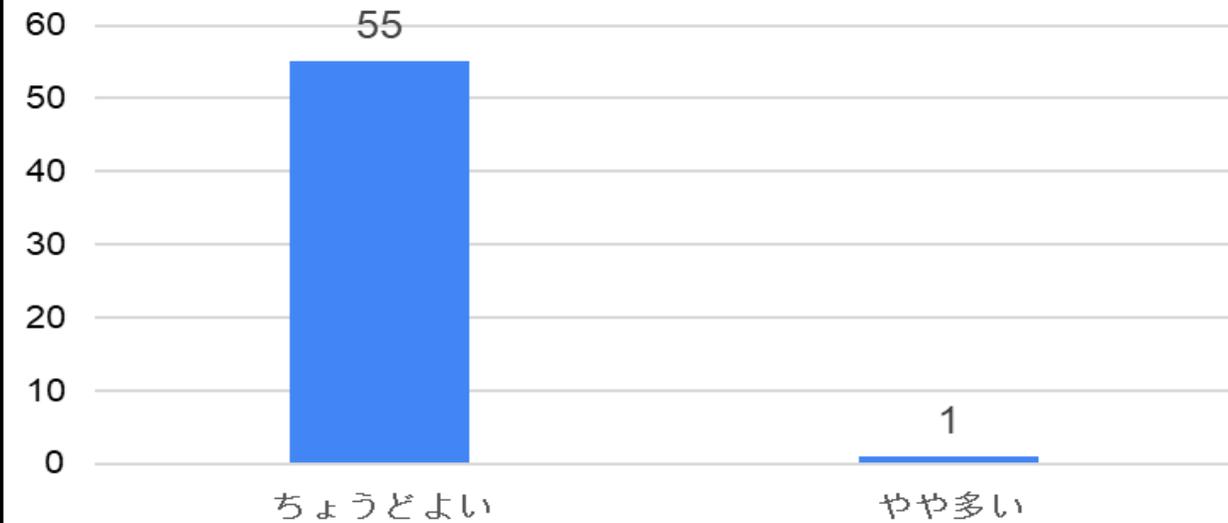


R7年度 脳卒中地域医療連携普及推進強化事業
多職種意見交換会(ワールドカフェ)
アンケート結果 (アンケート回収率80%)

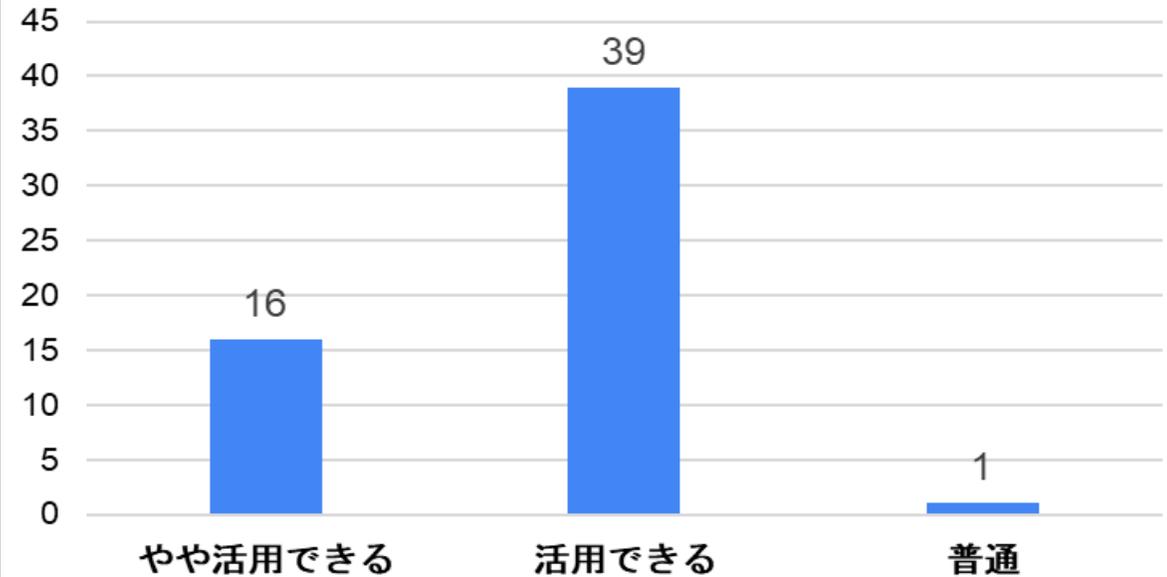


R7年度 脳卒中地域医療連携普及推進強化事業
多職種意見交換会(ワールドカフェ)
アンケート結果 (アンケート回収率80%)

ワールドカフェの1グループの人数は
いかがでしたか



今後の業務に活用できそうですか



R7年度 脳卒中地域医療連携普及推進強化事業 多職種意見交換会(ワールドカフェ)アンケート結果 (アンケート回収率80%)

■ワールドカフェ全体に関するご意見、ご感想等ありましたらご記載ください。

とてもタイムリーなテーマだったと思います。

情報提供、問題提起のプレゼンがありとてもよかったです。

問題提起のスライドの資料がいただきたいなと思いました。

多職種の様々な意見を聴くことができ、それぞれの現場での思いを知ることができた。

身寄りなし、お金なしで困っていることが共有でき、地域でしっかり連携していく必要性を感じた。

意思決定に困ったケースで倫理委員会が気軽に介入される医療機関がありとても驚いた。

PRしてさらに参加者が増えたらいいです。

■今後、もも脳ネットでとり上げてほしい企画等ありましたらご記載ください。

身体拘束について。

ACPや意思決定支援は引き続き開催いただきたいです。

脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業公開講座 『脳卒中県民フォーラム』

日時:2026年1月18日(日) 14:00-16:00

場所:岡山労災看護専門学校講堂

対象:一般市民

開会挨拶:岡山大学脳神経外科 教授 田中將太

講演1「脳卒中の急性期治療と地域連携～脳卒中相談窓口ってなに?～」

(演者)岡山市立市民病院 脳神経外科主任医長 高杉祐二

(座長)川崎医科大学総合医療センター 脳卒中科部長 井上剛

講演2「脳卒中患者の就労支援～障害を負っても“働く”を支援する～」

(演者)岡山リハビリテーション病院 主任理学療法士 大島埴生

(座長)こうなん医療福祉グループ 副理事長 橋本健二

講演3「脳卒中患者・ご家族の在宅における支援制度について～介護保険をうまく使おう～」

(演者)こうなんクリニック在宅介護支援センター 主任ケアマネジャー 丸田康代

(座長)訪問看護ステーション連絡協議会 会長 菅崎仁美

閉会挨拶:岡山ろうさい病院 院長 伊達勲

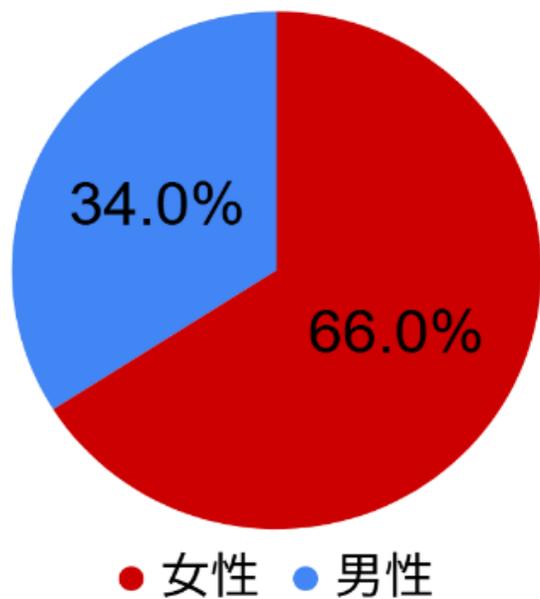
『脳卒中県民フォーラム』

天候にも恵まれ、会場満員の160名に聴講をいただきました。
講演内容も素晴らしく盛会に終わることができました。

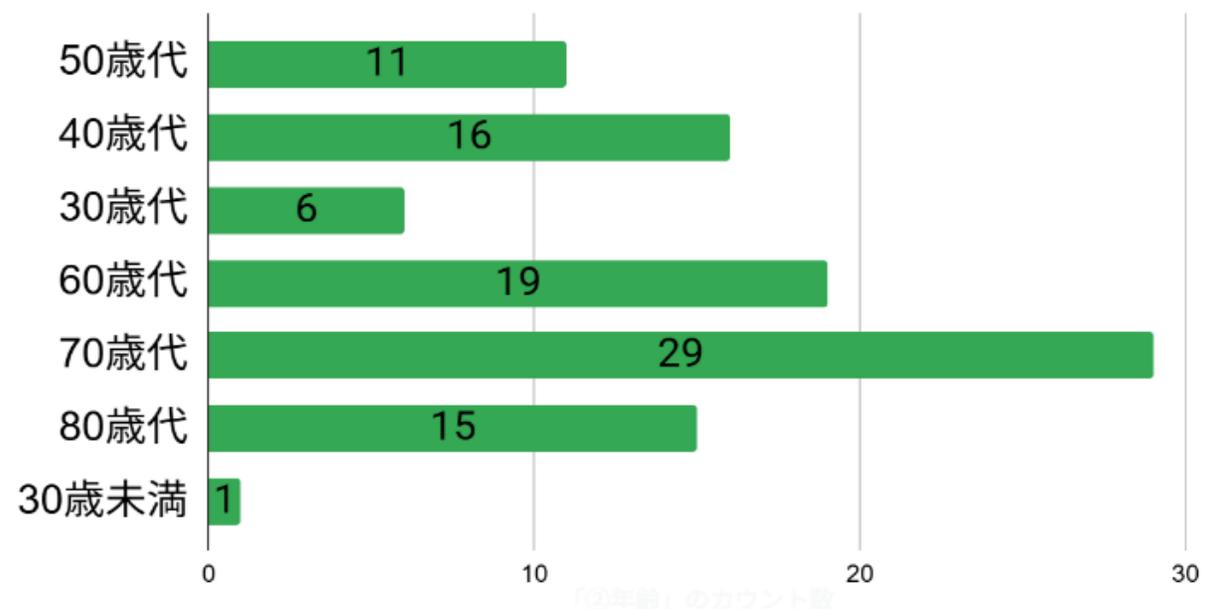


R7年度 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業公開講座 『脳卒中県民フォーラム』アンケート結果 (アンケート回収率71%)

① 「性別」

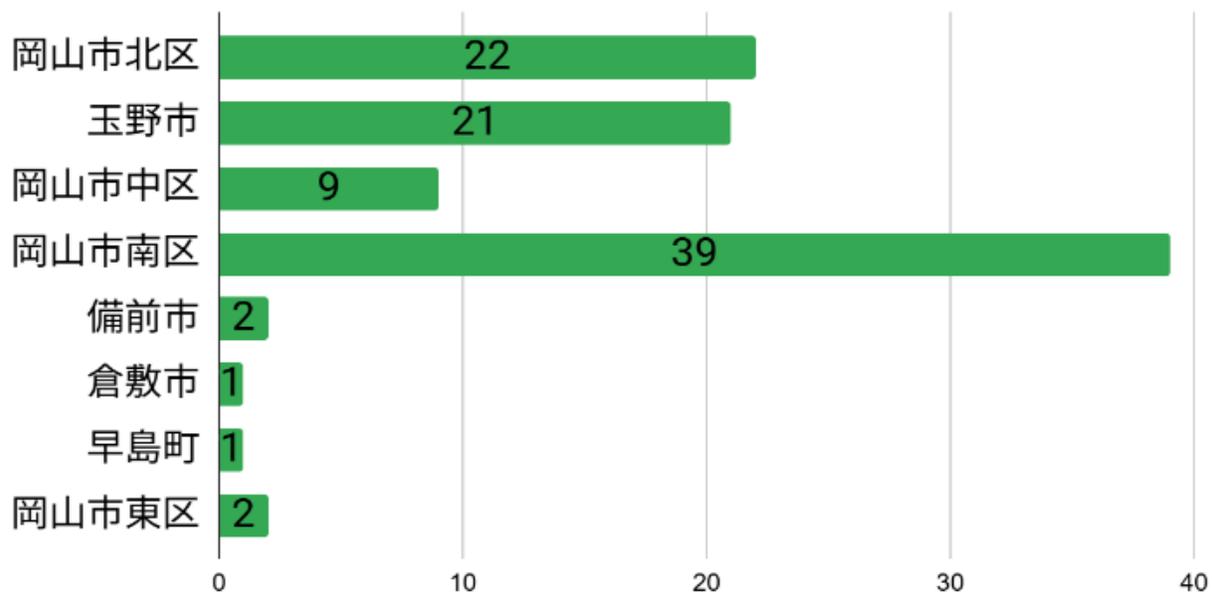


② 「年齢」

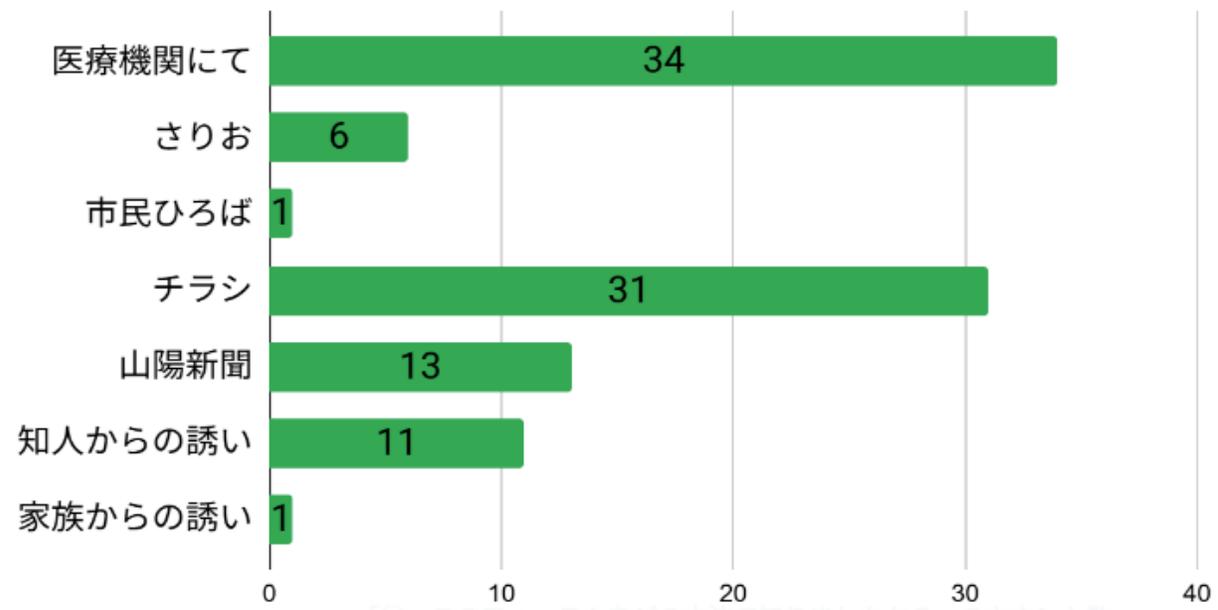


R7年度 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業公開講座 『脳卒中県民フォーラム』アンケート結果（アンケート回収率71%）

③ 「お住いの地域」



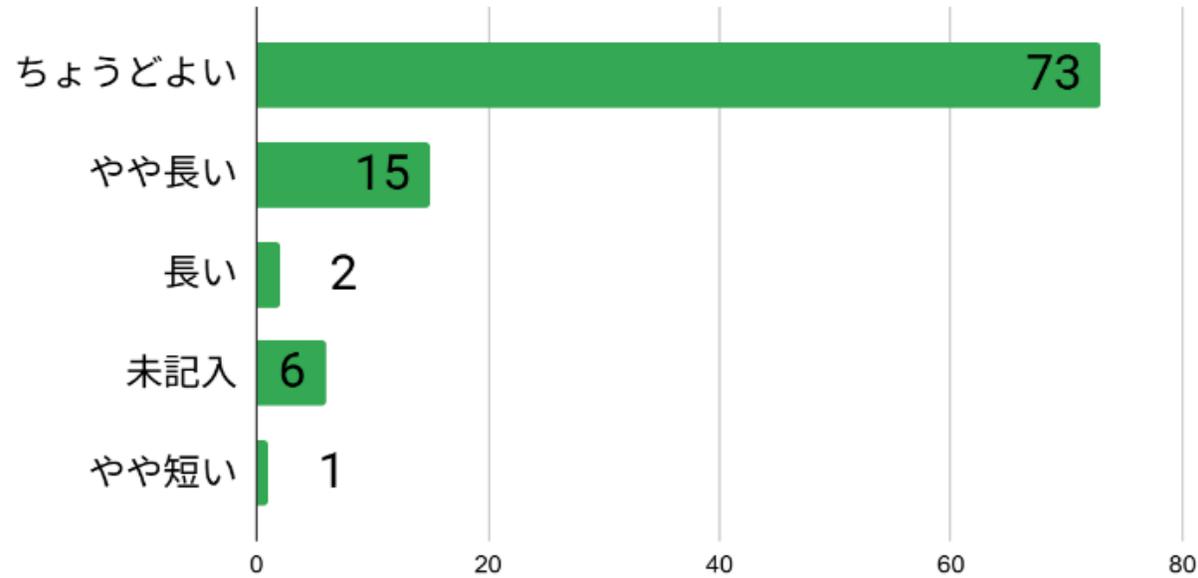
④ 「このフォーラムをどの方法で知りましたか？」



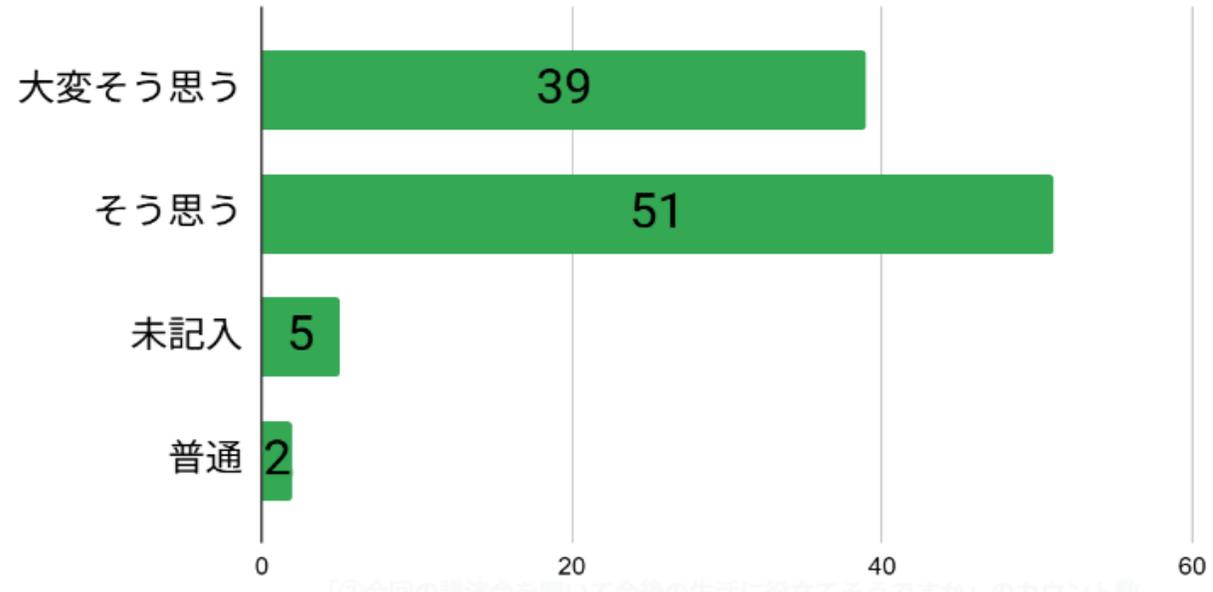
④ このフォーラムをどの方法で知りましたか？ のカウント数

R7年度 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業公開講座
『脳卒中県民フォーラム』アンケート結果（アンケート回収率71%）

① 「講演会の時間はいかがでしたか」



② 「今回の講演会を聞いて今後の生活に役立てそうですか」



②今回の講演会を聞いて今後の生活に役立てそうですかのカウント数

R7年度 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業公開講座 『脳卒中県民フォーラム』アンケート結果（アンケート回収率71%）

■講演会の内容についてのご意見やご感想

講演会では質問しにくいので事前にアンケートに記入できたのでよかった。
資料の文字が見にくく手元に資料があればよかった。

診察では聞けないお話があり大変有意義でした。
専門用語が多くややわかりにくかった。
介護保険の説明が非常にわかりやすかった。

部屋の温度が低かった。
時間厳守で終了してください、バスの時間があるので。
幕間のエクササイズが効果的でした。

このような講演があればまた参加したい。
フォーラムの案内を登録した人に連絡してほしい。
できれば土曜日が参加しやすかった。

まとめ

皆様のご協力で、地域連携研修会、多職種意見交換会(WC)、県民フォーラムとも成功裏に終わることができましたと思います。ありがとうございました。

会の運営に尽力してくれた当院スタッフにも深謝いたします。